

アレクサンドル・ボロガ選手

2017年より実施しているルーマニアパラアスリート募金により集まった資金を原資に、3人のルーマニアパラ選手とコーチ2名、ルーマニアパラリンピック組織委員会の副会長の6名を武蔵野市に迎えることが決まりました！皆様のご協力、どうもありがとうございました。

そこで、皆さんに今回来日する3人の選手についてご紹介します。ぜひ、3人の選手に会いに、1月20日(日)ホストタウン交流フェス Sports for All ルーマニア・パラにお越しください。

1人目は視覚障がい者柔道選手のアレクサンドル・ボロガ選手(通称アレックス)23歳です。前回のリオパラリンピックでは銅メダルに輝き、今も進化を続けるルーマニア柔道界の期待の星です。アレックス選手のことをもっと皆さんに知っていただくために、柔道のことや今回も共に来日するゲルゲイコーチとの関係、普段の生活のことをちょこっとシャイなアレックス選手・ゲルゲイコーチに聞いてみました。



—ゲルゲイコーチはいつからアレックス選手の担当に？

アレックス選手の指導を始めたのは、5年半前からです。アレックス選手は、どのコーチも是非彼を指導したい！と思う程、やる気に溢れる素晴らしい選手です。(ゲルゲイコーチ談)

—アレックス選手にとってコーチの存在は？

いつも自分のプレイの指摘をしてくれて、対戦相手に合わせて指導してくれるコーチ。的確なタイミングで助言をくれるので、なくてはならない存在です。

—大学では何を勉強していたのですか？

大学では、児童心理学を学んでいました。

—柔道以外で好きなことは？

(うーん...) 寝る事！

柔道と出会い、人生が変わった。学んだのは、粘り強く、絶対諦めないこと！

—柔道を始めたきっかけは？

2012年頃、ルーマニアパラリンピック組織委員会がパラ柔道選手を発掘するための企画があり、当時通っていた視覚障害者のための学校で初めて柔道に出会いました。

最初から柔道が大好きになり、本格的に選手としてのトレーニングを始めました。

—得意技は？

締め技と横掛。



—普段はどれくらい練習しているのですか？

平日は大学に行った後に、2時間ほど練習しています。大学がない日は、午前と午後に2時間ずつ。練習相手は、ルーマニア代表チームの柔道選手です。

ルーマニアパラアスリート募金、引続き受付中です！
皆様のご協力をお願い致します。

—日本の印象は？

日本は憧れの国です。日本で柔道ができることがとても嬉しいです。それに、日本の料理が大好きです。刺身とか味噌汁とか、日本の味が好きです。

日本酒も挑戦してみました。美味しかったです。

—最後に、2020東京大会に向けて一言お願いします。

私は、柔道を始めて人生が変わりました。粘り強く、絶対あきらめないことを学びました。柔道の本場である日本で開催されるパラリンピックに出場できたらとても嬉しいし、ぜひメダルをとりたいです。

ホストタウン交流フェス

Sports for All ルーマニア・パラ

2019年1月20日(日) 10:00~13:00

武蔵野総合体育館 1Fメインアリーナ

参加無料・事前申込不要 ※室内履きをご持参下さい
オリジナルイースターエッグ作り等のルーマニア文化体験ワークショップやパラスポーツサーキットなど、ルーマニア&パラリンピックを一杯感じていただけるイベントです。3人の選手を応援しに、ぜひ皆様お越しください！